

## 秋季特別研修会「荒川おもしろ税ミナール」開催される



佐藤税務署長



天達先生

去る11月14日(火)、ムーブ町屋に於きまして「税を考える週間」の一環として秋季特別研修会「荒川おもしろ税ミナール」が開催されました。

当日は大野研修委員長の司会により開会され、伊澤会長の挨拶の後、第一部研修として佐藤荒川税務署長に「税を取り巻く諸問題」と題しましてご講話を頂戴いたしました。はじめに佐藤署長のご出身地の新潟県柏崎市の話しを含めた自己紹介の後、国税庁の任務と使命、税務行政の現状などについてわかりやすく解説いただきました。国税庁の発足に重要な役割を果たしたハロルド・モス氏が国税庁に贈ったスローガン「正直者には尊敬的、悪徳者には畏怖的」

の言葉は大変印象に残りました。

第二部研修は気象予報士 天達武史氏に、「天達流 天気予報で安全安心!」という演題でご講演をいただきました。実験やクイズを交えながら異常気象、地球温暖化、二酸化炭素排出量の話などを分かりやすくお話しをされました。印象に残ったのは、このまま地球温暖化が進んだ場合、2100年には日本の各地で40度を超える最高気温が多発するとのことでした。今回の講演が参加された皆様に地球環境のことを考えるきっかけになれば幸いです。

最後に小林研修担当副会長の閉会の挨拶により盛会裏に終了いたしました。

## 女性部会 研修旅行会

今年で、第9回になります女性部会研修旅行が11月16日に紅葉の養老渓谷といすみ鉄道乗車、房総日帰り旅行コースで行われました。今回は、美味しい夕食を食べることが企画にありましたのでゆっくりとした出発時間でした。出発の朝は冬の寒さを心配しましたが、天気にも恵まれて穏やかな日となりました。総勢38名の参加者はご一緒した事務局のお二人のお世話になりながら渋滞にも合わずスムーズに始まりました。まもなくバスの中では税務署の方から出して頂いた税の歴史クイズに挑戦しました。江戸時代の酒税の話が、興味深く、クイズの中ではワインの主原料であるブドウが兵器になったのでワイン造りが奨励された事など、思いもよらないクイズで本当に面白く興味の持てる税の歴史クイズでした。

最初に大多喜城の見学があり、城の中では地元のボランティアの方の説明に耳を傾け、体験コーナーでは兜と陣羽織を着て、写真を撮ったりしました。いすみ鉄道は観光列車として、多くの観光客を乗せて走るため景色を見る工夫

がされていて後方の景色を見るように座席が設置されており後ろに流れていく山あいの風景を楽しみました。

養老渓谷につくと清流の近くまで降りて歩き、癒しのひとときを過ごしました。紅葉祭りが23日から開催されるようで少し紅葉には早かったようです。観光もして勝浦のお土産も買って、いよいよ竜宮城スパホテル三日月にて夕食です。秋の味覚満載で食べきれない程のご馳走に舌鼓を打ち、皆様と一緒に喋りをしながら、満喫した夕食でした。帰りのバスの中では抽選会やら、マネーゲームなどで盛り上がり、こんなに早く帰れたのかと時間を忘れたくらいです。

御一緒しました女性部会の皆様と過ごした一日はあっという間に終わってしまいました。女性部会の色々な活動に参加して皆様と共に楽しみ、そして地域社会に貢献できたら良いなと気持ちが暖くなる一日でした。皆様、本当にお疲れ様でした。今回は参加出来なかった皆様にも次回の参加をお願いします。ありがとうございました。

女性部会幹事 栗林裕子



大多喜城にて



食事風景